

北海道留寿都高等学校の行動計画(グローバル・アグリハイスクール宣言)

全国の農業高校の行動計画		学校において令和元年度に重点化する取組及び具体的方策		
「5つの基本方針」	「10の行動計画」	行動計画の中で重点化する取組	目標達成期間	具体的方策
I グローバル教育 で人材を育てる 学校	①「生徒一人一人を一層成長させる」教育を行います。	(1) アグリマイスター顕彰制度を推奨して、農業教育の質を向上させます。 (2) 農業クラブ活動を充実させ、農業教育の活性化を目指します。	A	(1) 日本農業技術検定3級の合格率70%以上を目指し、教科指導の工夫・充実に努める。 (2) プロジェクト活動及び農業クラブの各種大会での上位大会出場を目指すと共に、個々の活動意欲の向上を目指す。
	②「世界と日本をつなぐグローバル」教育を行います。	(1) 教科指導の充実を図り、国際教育の推進を図ります。 (2) G A P の可能性を模索する活動の推進	B	(1) 農業クラブ活動及び農業教科への英語表記の活用を図り、国際的視野を広げる教育に努める。 (2) G A P への理解を深め、学習活動への導入を図る。
II 地域社会・産業に 寄与する学校	③「地域農業の生産を支える」教育を行います。	(1) 地域の農業生産を理解し、生産技術の向上を図ります。 (2) I C T の活用を模索、検証を図る。	A	(1) 地域で生産されている農産物を学校農場へ導入し、地域農業の栽培技術や現状を理解するとともに、プロジェクト学習での地域課題の解決を図る。 (2) I C T の有効活用を模索し、地域の情報発信及び学習活動への展開を検証する。
	④「地域の農業関連産業に寄与する」教育を行います。	(1) 地域農業と連携し、農業及び、農業関連産業人の育成を図ります。	B	(1) 農業委託実習を通して、農業理解を深め、農業に関連する産業人、担い手の育成に努める。 (2) 新規委託実習先の開拓と連携を通し、時代に適応する農業技術の導入及び6次産業化へ繋げる活動を推進する。
III 地球環境を守り 創造する学校	⑤「地球環境を守り創造する」教育を行います。	(1) 人と環境との関わり、地域環境について科学的視点を踏まえ、環境教育を推進します。 (2) 地域の環境美化活動に参加し、保全活動を推進します。	A	(1) 各科目間の連携を図り自然環境の保全、再生、創出、維持管理などの重要性の理解に努める。 (2) 花いっぱい運動を通して、地域の環境美化に努める。
	⑥「食農」教育を推進します。	(1) 各機関との農業体験交流を積極的に推進し、食農教育の充実を図ります。	A	(1) 保育所・小学校などとの連携を強化し、農業体験交流を通して食農教育活動に努める。
IV 地域交流の拠点 となる学校	⑦「地域資源を活用する」教育を行います。	(1) 地域農業を理解し、農業教育の推進を図ります。	B	(1) 地域性を把握し、理解を深めると共に、委託実習等を通し、地域農業の生産技術を学び、農業学習の推進を図る。
	⑧「地域交流の拠点となる」教育を行います。	(1) 地域の行事に積極的に参加し、地域との交流を深めます。 (2) 福祉施設、高齢者への支援活動を積極的に推進します。	A	(1) 地域イベントへの積極的参加により、地域連携の強化を図ると共に学校の活動成果の発信、アピールに努める。 (2) 高齢者の方や福祉施設利用者との交流活動の充実を図り、農業・福祉への関心・理解を深める(農業と福祉の融合を目指す)
V 地域防災を推進 する学校	⑨機関・団体と連携した」教育を行います。	(1) 地域の農業関連機関、道の駅、大学との連携を推進します。 (2) 養護学校との交流を通して、福祉・農業教育を推進します。	A	(1) 農業協同組合、農業改良普及センター、道の駅、大学、村役場及び福祉施設と連携を強化し、農業・福祉教育の充実を図る。 (2) 八雲養護学校との交流を通して農業への関心・理解を深める。
	⑩「地域防災を推進する」教育を行います	(1) 地域及び学校防災マニュアルを基に、防災意識を高める教育を展開します。	B	(1) 自然災害などを想定した、防災訓練を通して、災害の理解・対処法を学び、個々の意識の向上を図る(強化・推進)

### 1. グローカルとは

グローカルとは、グローカル (Glocal) とは、グローバル (Global : 地球規模の、世界規模の) とローカル (Local : 地方の、地域的な) を掛け合わせた造語で、「地球規模の視野で考え、地域視点で行動する (Think globally, act locally)」という考え方です。グローバル化とローカル化を同時並行的に進めて、現地化しなければならないという日本企業の海外戦略の理念・ポリシーとして1980年代に発祥し、現在では世界的に、環境問題、地域開発、政治、経済といったあらゆる分野で用いられています。

## 2 5つの基本方針 (目指す学校像)

構造図

### 農業高校のミッション



## 3 10の行動計画

5つの基本方針 (目指す学校像) を具現化するために、10の行動計画を定めました。我々農業高校は、以下に示す行動計画に従って具体的な行動を起こして行きます。

No.	行動計画	キーワード
1.	「生徒一人一人を一層輝かせ成長させる」教育を行います。	アグリマイスター顕彰
2.	「世界と日本をつなぐグローバル」教育を行います。	グローバル教育
3.	「地域農業の生産を支える」教育を行います。	生産技術・経営
4.	「地域の農業関連産業や6次産業化に寄与する」教育を行います。	地域産業貢献 6次産業化
5.	「地球環境を守り創造する」教育を行います。	環境技術・創造
6.	「食農」教育を推進します。	食農教育
7.	「地域資源を活用する」教育を行います。	資源活用
8.	「地域交流の拠点となる」教育を行います。	ヒューマンサービス
9.	「各種農業関係機関・団体と連携した」教育を行います。	地域連携
10.	「地域防災を推進する」教育を行います。	地域防災